

2年次選択科目 健康管理科臨床研修プログラム

1. 研修施設

獨協医科大学病院

2. 研修期間

1か月～2か月

3. 指導体制

指導責任者： 大 類 方 巳 教 授

主任指導医： 渡 邊 菜穂美

4. 研修内容

健康管理医としての人間ドック、検診、健診および産業医に必要な基本的知識と、実践的技能をそなえた臨床医の育成を目的とする。さらに、日本人間ドック学会認定医、日本消化器がん検診学会認定医、日本医師会認定産業医等の資格を取得するための基礎的研修を行う。研修は十分な知識・技能をそなえた健康管理医、産業医および内科医になることを目標として、指導医によるマンツーマンの指導をうける。

5. 研修目標

1) 一般目標（G I O）

- ①基本的な診療に必要な知識、態度を身につける。
- ②人間ドック、検診、健診受診者とのより良い人間関係を確立しようと努める態度を身につける。
- ③人間ドック、検診、健診受診者の持つ諸問題を、心理的、社会的側面をも含め、全人的にとらえて、適切に解決し、説明、指導する能力を身につける。
- ④チーム医療において、他の医療スタッフと協調し、協力する習慣を身につける。
- ⑤他科または他医療施設に委ねるべき問題がある場合は、必要な記録を添えて紹介することができる。
- ⑥医療評価ができる、適切な診療録（カルテ）を作成する能力を身につける。
- ⑦人間ドック、検診、健診を通じて思考力、判断力および創造力を培い、自己評価をし、第三者の評価を受け入れ、フィードバックする態度を身につける。

2) 到達目標 (SBO)

①内科的基本的診察の習熟	問診、理学的所見のとり方など
②基本的検査の習熟	基本的検査 (I) の習熟 血液、尿、便、心電図、胸部 X 線読影など 基本的検査 (II) の習熟 i) 上部消化管 X 線検査、上部消化管内視鏡検査、 腹部超音波検査、心臓超音波検査の実施など ii) 頭部 MRI・MRA、頸椎 MRI、 胆道・膵管 MR 検査 (MRCP) 肺ヘリカル CT、骨密度、乳房超音波検査、 マンモグラフィ、PET-CT 読影など
③人間ドック、脳スクリーニング、検診、健診、特定健診の実際	人間ドック総論・各論 脳スクリーニング (脳ドック) 総論・各論 検診 (胃がん、乳がん、子宮がん検診など) 総論・各論 健診総論・各論、特定健診総論・各論
④健康診断書作成	英文を含む
⑤予防接種総論・各論 (感染防止推進)	結核、A 型肝炎、B 型肝炎、インフルエンザ、破傷風、 狂犬病、日本脳炎、肺炎球菌、不活化ポリオ、麻疹、 風疹、水痘、ムンプスなど
⑥産業医活動の理論と実際	講習会に参加し、産業医資格を取得できる
⑦健康教育の実際	健康教室などの開催
⑧医療の社会的側面	医療経済学、医療社会学など
⑨臨床疫学	総論・各論
⑩医の倫理	総論・各論

6. 研修の週間スケジュール

曜日	午前	午後
月	病棟・外来勤務 甲状腺・腹部超音波検査 (健康管理科外来) 上部消化管内視鏡検査 (消化器内視鏡センター)	病棟・外来勤務 症例検討会 医局内学習会
火	心臓超音波検査 (超音波センター)	外来勤務
水	病棟・外来勤務 甲状腺・腹部超音波検査 (健康管理科外来) 上部消化管内視鏡検査 (消化器内視鏡センター)	病棟・外来勤務 症例検討会
木	病棟・外来勤務	外来勤務
金	病棟・外来勤務 甲状腺・腹部超音波検査 (健康管理科外来) 上部消化管内視鏡検査 (消化器内視鏡センター)	病棟・外来勤務 症例検討会